
組織・会則

岡山実験動物研究会役員**会 長**

佐藤 勝紀 (岡山大・農・教授)

理 事

石井 猛 (岡山理大・教授)

倉林 謙 (岡山大・医・助教授)

栗本 雅司 (株林原生物化学研究所・
藤崎研究所長)高橋 正侑 (ノートルダム清心女子大・家政学部・
教授)

三谷 恵一 (岡山大・文・教授)

山下 貢司 (川崎医大・附属病院長)

常務理事新井 成之 (株林原生物化学研究所・藤崎研究
所・サブディレクター)

大森 齊 (岡山大・工・教授)

亀井 千晃 (岡山大・薬・教授)

河田 哲典 (岡山大・教育・助教授)

国枝 哲夫 (岡山大・農・助教授)

佐藤 芳範 (株林原生物化学研究所・応用セン
ター・副参事)内藤 一郎 (重井医学研究所・超微形態部門・
室長)

初鹿 了 (川崎医大・教授)

山本 敏男 (岡山大・歯・助教授)

監 事中永征太郎 (ノートルダム清心女子大・家政学部・
教授)

河本 泰生 (岡山大・農・助教授)

【第34回岡山実験動物研究会の開催】

本年11月28日(金)にメルパルクOKAYAMAで記念・特別講演等3題を予定しております。本研究会は今年12月に創立15周年を迎えることになり、第34回の研究会では創立記念に相応しい企画を考えております。本研究会の御案内は、会の日時、内容が決まり次第会員の皆様へ御通知いたします。奮って御参加下さい。

【事務局からのお知らせ】

研究会長が栗本雅司所長(株林原生物化学研究所・藤崎研究所)から佐藤勝紀教授(岡山大学農学部)に引き継がれました。事務局も交替して、国枝が担当することになりました。(株林原生物化学研究所・藤崎研究所の関係者のご協力を頂きながら、取り組んでいきたいと考えておりますので、会員の皆様には引き続きご鞭撻とお力添えを賜りますようお願い致します。

会の運営、企画などにご希望、ご意見がありましたら、ご遠慮なく事務局または最寄りの常務理事までご連絡下さい。事務局住所は下記の通りです。

〒700 岡山市津島中1丁目1-1

岡山大学農学部 国枝 哲夫

TEL:086-251-8314

FAX:086-251-8388

E-mail:tkunieda@cc.Okayama-u.ac.jp

【会費納入のお願い】

平成9年度の年会費として、正会員は1,000円、賛助会員は30,000円(一口)を徴収いたしますので、本会報に挿み込まれている郵便払込通知票を用いて、年会費を郵便局からお振り込みくださいますようお願いいたします。

【編集後記】

第14号を無事発行することができました。原稿を頂いた方々には厚く御礼申し上げます。

今後とも会員の皆様から実験動物、動物実験などに関する寄稿を積極的にお寄せいただきますようお願いいたします。また、会報の編集に関してのご希望、ご意見などもお寄せ下さい。

岡山実験動物研究会会則

(名 称)

第1条 本会は岡山実験動物研究会（英文名：Okayama Association for Laboratory Animal Science）と称する。

第2条 本会は岡山県内並びに県外において実験動物及び動物実験に関心をもつ人々によって組織された団体である。

(目 的)

第3条 本会は実験動物及び動物実験についての知識の交流をはかり、あわせてこれら関連領域の進展に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 学術集会、講演会等の開催
2. 会誌及び関係学術資料の刊行
3. 会員相互の連絡
4. その他必要と認められる事業

(会 員)

第5条 本会の会員は次の通りとする。

1. 正会員 本会の目的に賛同して、所定の入会申込書を提出した個人とする。
2. 賛助会員 本会の目的に賛同し、理事会の承認を経て所定の入会申込書を提出した個人または法人とする。
3. 名誉会員 本会の発展に功労があった者で、理事会の承認を経て推薦された者とする。

(役 員)

第6条 本会に次の役員をおく。

1. 理 事 15名以上20名以内（うち、会長1名及び常務理事若干名）
2. 監 事 2名
3. 評議員 若干名

(役員を選任)

第7条 会長及び常務理事は理事の互選によりこれを定める。理事は正会員の互選により選出された者とする。監事及び評議員は理事会が選出し、会長がこれを委嘱する。

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は次の通りとする。

1. 会長は本会を代表し、会務を統轄する。必要に応じ理事会及び常務理事会を召集する。会長に事故あるときは、理事の互選により1名を選び、会長の仕事を代行する。
2. 理事は理事会を組織し、本会の会務を審議し、議決する。
3. 常務理事は会長を補佐し、庶務、会計、渉外、集会、広報などの実務を担当する。
4. 監事は本会の会計を監査する。
5. 評議員は評議員会を組織し、会長の諮問を受け、重要事項を審議する。

(役員の任期)

第9条 本会の役員の仕事は2年とし、再選は妨げない。

(会 計)

第10条 本会の経費は正会員並びに賛助会員の会費、寄付金、その他の収入をもってこれにあてる。会計年度は暦年度とし、会費は別に定める。

(運営規則)

第11条 本会の運営はこの会則によるが、会則の変更は理事会の議決を経て、総会の承認を受けることとする。

(総会の構成)

第12条 総会は正会員をもって組織する。

(退 会)

第13条 会員が脱会しようとするときは、脱会届けを会長に提出しなければならない。

(事務局)

第14条 本会に事務局を置く。

本会則は平成2年12月1日より施行する。